

ふくしまアフターDC販促品制作業務  
業務委託仕様書

1 目的

この仕様書は、「福島県デスティネーションキャンペーン実行委員会」（以下、「甲」という。）が「」（以下、「乙」という。）に委託する「ふくしまアフターDC販促品制作業務」を円滑かつ効果的に運営するため、必要な事項を定めることを目的とする。

2 業務名

ふくしまアフターDC販促品制作業務

3 委託業務の期間

委託契約締結日から令和9年3月31日（水）

4 業務の目的

令和9年4月1日～6月30日に開催されるふくしまアフターデスティネーションキャンペーン（以下、「アフターDC」という。）に向けて、オリジナル販促品の制作及び昨年度製作した別紙に示すデザイン規格に基づく販促品を製作し、県内各所の観光関連施設等に発送することで、機運醸成及び地域の盛り上がりを図ることを目的とする。

5 委託業務内容

（1）販促品の制作

屋外の仕様を想定し、素材等は耐久性のあるものとする。

イ〜ケは、昨年度製作したデザインを踏襲し、表記は「ふくしまアフターデスティネーションキャンペーン」とすること。

ア オリジナル販促品 最低1,000部

アフターDCのテーマ「風の恵」、「風の香」、「風の詩」、「風の路」又はキャッチコピー「しあわせの風ふくしま」のロゴデザインを踏襲したデザインとし、福島らしさをPRできるイ〜サ以外の新たなオリジナル販促品を制作すること。

なお、本業務で制作するオリジナル販促品は、観光客への配布を目的としたノベルティは含めず、観光関連施設等での掲出や観光客のおもてなしに使用するものなど機運醸成や地域の盛り上がりを図るためのツールであること。

イ フロアマット 最低450枚

サイズ：縦600×横800mm、色数：4C×0C

素材：起毛

ウ 手旗 最低2,000枚

サイズ：縦210×横300mm、色数：4C×4C

加工：遮光ツイル、個別PP袋入り

エ フラッグ 最低1,000枚

- サイズ：縦700×横400mm、色数：4C×4C  
加工：防炎加工、遮光ターポリン、ハトメ加工、紐3本付き
- オ 車両用マグネット 最低500枚  
サイズ：縦300×700mm、色数：4C×0C  
加工：ラミネート加工
- カ 缶バッジ 最低10,000個  
デザイン：4種（4種類×2,500個）  
サイズ：44mm  
加工：個別PP袋入り
- キ のぼり旗 最低2,000枚  
サイズ：縦1,800×横600mm、色数：4C×0C  
加工：ヒートカット、防炎加工、個別PP袋入り
- ク ミニのぼり旗 最低2,000枚  
サイズ：縦300×横100mm、色数：4C×0C  
加工：ヒートカット、防炎加工、台座付き、個別PP袋入り
- ケ アクリルスタンド 最低1,000個  
サイズ：縦150×横100mm、色数：4C×4C  
加工：台座付き、個別PP袋入り
- コ 横断幕 最低2枚  
デザインは、イ～ケまでのデザインに合わせること。  
サイズ：縦1,200×横10,000mm、色数：4C×0C  
加工：遮光ターポリン、ハトメ加工
- サ A4判チラシ 最低30,000部、色数：4C×4C  
表：福島らしさを表現した幻想的なデザインとすること。  
裏：甲が指定するイベント情報（2個程度）を掲載すること。
- シ B2版ポスター 最低4,000部、色数：4C×0C  
A4判チラシ表と同デザイン
- ス B1版ポスター 最低1,000部、色数：4C×0C  
A4判チラシ表と同デザイン

## (2) 外国語版の製作

日本語版の販促品を翻訳し、英語版及び繁体字版を製作すること。

- ア 手旗 英語版30名、繁体字版50枚
- イ のぼり旗 英語版30名、繁体字版50枚
- ウ ミニのぼり旗 英語版30名、繁体字版50枚
- エ A4判チラシ 英語版2,000部、繁体字版5,000部

## (3) 県内各箇所への発送

完成した販促品を甲が指定する県内各所（200箇所程度）に令和8年12月末までに発送すること。ただし、販促品のうち（1）サ～ス及び（2）エについては、令和8年8月中旬までに甲に一部納品すること（数量は契約後に提示する。）。)

## 6 成果品

- (1) 販促品 一式
- (2) 販促品のデザイン 一式
- (3) その他、甲が必要と認めるもの 一式

## 7 提出書類

受託者は、委託契約書に定めるものの他、次の各号にかかげる書類を提出しなければならない。

- (1) 契約締結後に速やかに提出するもの
  - ア 委託業務着手届（様式第1）
  - イ 統括責任者通知書（様式第2）
  - ウ その他、甲が業務の確認に必要と認める書類
- (2) 業務完了後に速やかに提出するもの
  - ア 委託業務完了届（様式第3）
  - イ その他、甲が業務の確認に必要と認める書類

## 8 その他

- (1) 本仕様書に定めのない事項及び本仕様書に定める内容について疑義が生じた時は、甲乙協議の上、定めることとする。
- (2) ただし、明示のない事項にあっても、社会通念上当然必要と思われるものについては本業務に含まれるものとする。
- (3) 詳細な回数、その他数値については、事業の相手方の事情などにより変更する可能性があるため、必要に応じて協議することとする。
- (4) 社会情勢の変化により、本仕様書に定める委託契約内容について、実施が困難となった場合には、甲乙が協議の上、契約内容の変更を行うこととする。
- (5) 成果品一式の著作権及び所有権は、正当な手続きにより使用又は借用した第三者のものを除き、甲に帰属するものとする。成果品において、二次使用が認められないコンテンツがある場合は、乙はその内容を甲に明示すること。
- (6) 本仕様書に基づく作業に関し、第三者との間に著作権に係る権利侵害の紛争等が生じた場合は、当該紛争の原因が専ら甲の責めに帰す場合を除き、乙の責任、負担において一切を処理することとする。この場合、甲は係る紛争等の事実を知ったときは、乙に通知し、必要な範囲で訴訟上の防衛を乙に委ねる等の協力措置を講じるものとする。